２０２３年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　様

自治労福島県本部

中央執行委員長　　澤　村　英　行

**要　 求　 書**

貴職におかれましては、地方自治の確立・住民福祉の向上、そして東日本大震災・原発事故、多発する大規模災害からの復旧・復興・創生、新型コロナウイルス感染症対策にむけた、日頃のご尽力に心より敬意を表します。また、自治労・福島県本部運動に対するご理解とご協力に重ねて感謝を申し上げます。

さて、私ども自治労福島県本部は2023春闘を取り組むにあたり、２月９日開催の第112回臨時大会で福島県本部に結集する79単組１直属支部の総意として2023春闘要求事項を決定し、要求書を提出することとしました。

私たちは、賃金・労働条件の改善と安心して働き続けられる職場づくり、会計年度任用職員等の処遇改善、人員確保と職場からの働き方改革の実行、ハラスメント防止等の取り組みは、ふるさとの復興・創生、新型コロナウイルス感染拡大防止に向け献身的に取り組む職員の士気・意欲の向上に必須不可欠と考えます。

更に、日本が自然災害大国であることに加えて、コロナ禍により社会機能の脆弱性が顕在化するなど、公共サービス、そしてその従事者も含めて安定的な状態を維持することの重要性が市民に広く認識されるようになりました。

私たちは改めて、地域住民の安全・安心の確保にむけ、持続可能な公共サービスを提供・拡充するため、公共サービスに対する財政的基盤の確保と、処遇改善・人員確保の前進など、その実現を強く求めます。

貴職におかれましては、これらの趣旨を充分認識され、要求課題の実現のため最大限の努力をされるよう強く要求します。

誠意ある回答を文書にて　　月　　日までに示されるよう要請します。